

在校生アンケート2017に基づくフィードバックコメント

No.	質問・意見	フィードバック
教育-1	所属学部・科目のみに縛られず、より自由に他学部・他学科の科目を履修したいです。	各学部・学科は、ある程度履修に自由度を持たせつつも、学位に則した体系的な教育を行う必要があります。そのような観点で全ての科目を自由に履修できる仕組みは、制度上難しい状況にあります。ただし、卒業単位に含めなくて良い場合は、履修上限まで履修をすることが出来る「自由科目制度」というものがありますので、ぜひ活用してください。
教育-2	履修登録期間が短すぎるので、もう少し長くしてほしいです。	文部科学省の「大学設置基準」という省令に基づき、授業期間は設定されています。履修登録期間を長くし、授業開始の時期を遅らせると、夏季休暇や春期休暇が短くなってしまいます。大学としては、長期休暇期間中に、短期留学やインターンシップ・ボランティア等の学外活動を積極的に行っていただきたいと考えているため現在の履修登録期間になっています。短い履修期間でも、授業の内容をしっかりと伝えるために、全科目でシラバスを作成しています。まずは、シラバスを熟読していただくと幸いです。また、より効率的にシラバスの内容を伝えるために、オンデマンド（動画）シラバスも試験的に導入を行っています。
教育-3	基盤科目の履修科目抽選は成績優良者から当選するようにしてほしいです。	学修機会の公平性の観点から、現在は考えていません。ただ、CAP制度(セメスターごとの履修科目上限数)については、成績優良者にメリットを与えることについて今後検討を行う予定です。
教育-4	1限や土曜授業をなくして、もっとバランスよく時間割を組めるようにしてほしいです。	毎年非常に苦労して時間割を組んでいます。再履修を含めた必修・選択必修・各学部で取得出来る資格に関する科目の必修の時限重複を防ぐために、月曜から土曜の全授業時間を使う必要があります。引き続きより良い時間割になるように調整していきますが、何卒ご理解頂ければ幸いです。
教育-5	英語のレベルが高い学生は、必修の英語の授業を1年次で単位取得しきれるようにしてほしいです。	単位認定制度等でTOEIC等の点数を科目単位として認定できる制度を導入している学部もあります。また、現在検討中の学部もありますので、履修要覧で確認してください。
キャリア-1	ToyoNet-Gにて、キャリア就職に関する支援イベントの開催案内が発信されていますが、発表が遅すぎて参加を諦めることが多いです。	就職・キャリア支援行事につきましては、各学期の初めに「プログラムガイド」をToyoNet-Gで配信し、半年分の行事予定をお知らせしています。まずは大まかな日程をそちらでご確認いただければと思います。
キャリア-2	就職に有利な資格・試験に関する、学習支援、とまではいかないまでも、学生への情報提供をより充実させてほしいです。	積極的な情報発信を行い、就職支援セミナー等を通じ、より一層の情報提供を行います。
キャリア-3	就職活動のガイダンスの日程が全体的に授業と被っていたり、そもそも日程が少ないのもあったりするので、就職活動に関するフォローを手厚くしてほしいです。	できるだけ授業との重複が避けられるよう、行事を実施する際は2コマ以上の複数回の実施を基本としています。また、就職活動支援セミナーなど、特に知っておいてもらいたい情報をお伝えしたイベントについては、参加できなかった学生向けに、後日動画配信や、就職支援室内でのDVD視聴などのフォロー体制を整えていますのでご利用ください。
キャリア-4	資格取得のためのサポートが足りていないように感じます。	各学部とも資格取得に係る講座を開講している場合があります。講座によっては、学外で受講するよりも大幅に安く講習を提供しています。また、一部の資格では資格取得へのモチベーション向上を目指し、東洋大の先輩合格者による報告会を開催しています。開催についてはToyoNet-ACE等で告知をしていますのでご確認ください。
キャリア-5	キャリア・就職活動において、参加型のグループワーク系の学内イベントを開催してほしいです。	ご要望ありがとうございます。現在グループワーク系の講座は、3年生を対象とした「模擬グループディスカッション講座」、全学年を対象とした「インターンシップ選考対策講座グループディスカッション編」、公務員志望の2年生を対象とした「政策入門ゼミ」などがあります。各種講座の中でも、周りとの話し合いの時間をなるべく作るようにしていますので、ぜひご参加ください。
キャリア-6	社会に出るにあたって、大人が常識だと思っても学生には分からない部分が多いので、御礼メールの作成方法や名刺を使った挨拶の礼儀などのマナー講座を実施してほしいです。	各種講座で実施していますので、ぜひご参加ください。また、3年生の春学期に配布している「就職活動ガイドブック」にも具体的に掲載していますのでそちらもご参照ください。
キャリア-7	3,4年次に留学する学生は就職活動に対する不安が大きいため、もう少し具体的なアドバイスがもらえる環境があれば良いと感じます。	ぜひ就職相談員による個別相談をご利用ください。また留学中の海外からの相談については、Skypeを利用した個別相談も受け付けていますのでそちらも活用ください。
キャリア-8	就職についての講習を増やしてほしいです。一年生は何もわからず不安なので初歩的なことを教えてもらえるような講習を行っていただけたらうれしいです。よろしくお願いします。	年間を通じて、1年生から参加できる全学年対象の支援行事を数多く実施しています。これらの支援行事は、早くから知っておいてもらいたい内容をお伝えしていますので、積極的に参加をしていただければと思います。また、入学時のキャリアガイダンスでお伝えしていますが、低学年のうちには就職活動に向けて学生生活の充実を優先してもらいたいと考えています。就職活動だけでなく、漠然とした思いや不安についても相談いただける個別相談を実施していますので、ぜひ就職支援室にお立ち寄りください。

No.	質問・意見	フィードバック
学生生活-1	専門科目を学ぶためのサークルを設立してほしいです。	サークルを設立する要件を整えていれば、学生が自ら主体となって新規サークルを設立することができます。詳しくは各キャンパス学生生活担当の窓口までお問い合わせください。
学生生活-2	学内サークルへの金銭的支援を行ってほしいです。	サークル設立経過年数および予算申請のあったサークルには、援助金を支給しています。詳しくは各キャンパス学生生活担当の窓口までお問い合わせください。
学生生活-3	サークル・部活動の新入生勧誘期間を長くして、活動の参加に関するガイダンスを実施してほしいです。	新入生へのサークル・部活動の勧誘は新入生オリエンテーション期間での対応となりますが、新入生オリエンテーションのガイダンスが優先されるため、スケジュールに空きをつくるのが難しい状況です。何卒ご理解頂ければ幸いです。
学生生活-4	学食でイベント限定メニューや割引デーをつくってほしいです。	雨水会の補助金の協力を得て、春学期と秋学期に100円朝食を実施しています。また、2018年12月の鉄紺デー時に小鉢サービス等対応が予定されています。今後も学食で様々な企画が行えるように検討していきます。
国際-1	海外の協定校を増やし、色々な地域へ留学できるようにしてほしいです。	2018年9月1日現在、国際教育センターでは、世界各国の大学など158の教育機関と協定を結び、98大学等と学生交換協定を締結しています。交換留学や認定留学先は、英語圏のみならず中国語、韓国語、その他各国の言語による留学が可能です。今後もさらに協定校を増やし、様々な地域へ留学が出来るよう制度の拡充を目指しています。さらに大学の夏季・春季休暇を利用した短期語学研修についても、本学主催のプログラムはもちろん、各国の協定校が実施するプログラムも「海外留学促進奨学金」の対象です。
国際-2	部活をやっていたりアルバイト等が忙しくても行けるような留学制度を教えてください。	異文化体験型海外研修「Diversity Voyage」は、9日間のプログラムのため、部活動等で長期留学に参加できない学生もこれまで多く参加しています。詳しくは、『東洋大学 Diversity Voyage』で検索してください。他にも、夏季・春季休暇を利用した「短期語学研修」があります。これらの短期プログラムは、それぞれ参加期間が9日間～約1ヵ月の間で、実施されていますので、部活動やサークル活動を行っている学生でも都合に合わせて参加することが出来ます。
国際-3	留学の相談をしたいが、システムが分かりにくいです。	国際教育センターでは、学生が留学について気軽に相談することができる「留学カウンセリング」白山・朝霞キャンパスで実施しています。専門のカウンセラーが留学や海外インターンシップ・ボランティアなどに関する相談にお応えします。留学プログラムや奨学金に関する質問、応募のための準備についての相談など、なんでも受け付けています。留学に少しでも興味がある方は気軽に利用してください。学部学年を問わず、無料で利用できます。白山・朝霞キャンパス以外の学生は、Skypeでのカウンセリングも受け付けていますので、是非利用してください。詳しくは『東洋大学 留学カウンセリング』で検索してください。
国際-4	留学後のサポートがあまり充実していないと感じます。留学を推進している大学であればそのあたりまで支援してほしいです。	交換留学や認定留学など、特に1年間の長期留学を目指す学生にとっては、帰国後の学修や就職活動に不安を持つのは当然です。本学では、留学計画の一環として、留学前に、留学中および帰国後の学修計画や就職活動について、個別に相談を受け付けています。学修計画に関しては、留学中の単位取得を含め、帰国後の卒業までの履修計画や卒論執筆等について、所属学部の教務課に相談してください。国際教育センターでは、今後も教務担当課や就職・キャリアセンターと協力し、長期留学を目指す学生への各種オリエンテーションを充実させるなど、情報提供を行っていきます。
国際-5	グローバル大学を謳っているわりには、交換留学先があまり充実していなかったり、語学授業の少なさ、国際センターの情報発信量が少ないなど感じる事が多くあります。	昨年度より、交換留学の派遣実績がある海外の協定校や、各留学先大学の情報、留学生活や学修の様子を知ることが出来るWEBサイトを公開しています。このサイトでは、本学の協定校情報や、先輩が留学した経験談、現在留学中の学生の現地の様子がわかるレポートを見ることが出来ます。詳しくは、『東洋大学 留学レポート』で検索してください。また、国際教育センターのWEBページや、メールマガジンでも随時情報を発信していますのでご活用ください。

No.	質問・意見	フィードバック
国際-6	英語資格講座だけでなく、履修者の多い中国語・フランス語・スペイン語の課外講座もほしいです。	現在、国際教育センターでは、学生の英語力強化のため、英語資格試験講座等を課外講座（有料）として実施しています。 中国語、フランス語、スペイン語等の第二外国語の「課外講座」は開講していませんが、外国語学習を支援するため、2018年度より英語以外の語学検定試験を受験した学生に対し、検定料の半額を大学が補助しています。詳しくは、『東洋大学 語学検定試験補助』で検索してください。
国際-7	語学学習で英語が大事なのはわかるが、第二言語の学習もサポートするようなシステムや活動を作ってほしい。第二言語をせっかく勉強するのに使う機会がないから勿体無い。	各言語の語学カアップのプログラムとしては、夏季や春季休暇期間を利用して参加できる、海外短期語学研修が本学の協定校で実施されています。 これらの研修は「海外留学促進奨学金」の給付対象にもなっていますので、各言語の語学カアップに向けて参加をお勧めします。詳しくは、『東洋大学 協定校 短期プログラム』で検索してください。
国際-8	第二外国語について、英語以外の科目でも学習支援を行ってほしいです。	他学部主催の海外研修に参加できる制度や、東京外国語大学での授業履修制度がありますのでぜひご利用ください。
国際-9	中国圏の留学制度や、必修の海外留学制度を設置してほしいです。	中国圏について、本学では台湾の文藻外語大学と学生交換を実施しています。また、必修での海外留学等が設定されていない学部でも、単位認定制度がありますので、休学せずに1年間等の海外留学が可能になっています。
国際-10	留学する際に奨学金をもっと貰えるように、奨学金制度をもう一度見直してほしいです。	海外留学を支援する本学独自の奨学金制度として、「東洋大学海外留学促進奨学金」があります。この奨学金は、給付型で返還する必要がなく、語学力（TOEICなどの語学スコア）に応じて給付額が設定されています。短期の語学研修から1学期または1年間の交換・認定留学、海外ボランティアやインターンシップ、学部主催の専門研修など、多種多様な留学が本奨学金の対象になっています。詳しくは、『東洋大学 海外留学奨学金』で検索してください。
国際-11	留学に行っていた友人が単位取得に苦労していたので、留学を推進するなら、留学に行かなかった人と同じように学部の単位を取得できるようにしてほしいです。また、教務課と国際オフィスの連携ができていないように感じています。	指導教員に加え、教務課の職員が相談に応じます。 また、教務課と国際課で役割を明確化してできるだけ情報共有を行い連携が出来ていないと思わせないようにします。
国際-12	英会話の授業以外で、ECZのような様々な国の学生と交流でき、英語のコミュニケーション能力を鍛えるための場所や時間を増やしてほしいです。また、留学などお金や時間のかかるものだけでなく、他のプログラム(1日だけの、みんなが参加しやすいもの)にもお金を使ってほしいです。	本学では、ECZ (English Community Zone)や各キャンパスの国際交流スペースでのイベント等の他にも、海外からの留学生との交流を促進するプログラムを実施しています。 その一つに、LEP制度があります。LEPとは、Language Exchange Partnerの略で、協定校などから本学へ留学している交換留学生の生活をサポートしたり、日本語や日本の文化を教えることを通じて留学生と交流するパートナー制度です。 LEPとして活動した学生は、TGポイント(Toyo Global Point)を取得することが出来ます。 また、学内で実施している国際交流プログラムの一つに、「TGLキャンプ(Toyo Global Leader Camp)」があります。 TGLキャンプは、1日で完結するアクティブラーニング型のイベントで、年に複数回、各キャンパスで開催しています。課題解決型プログラムとして、世界で起きている様々な問題について、参加者同士が意見を出し合い、協力して解決策を見出す中で、「異文化環境における英語運用表現能力」、「文化的な価値創造能力」、「異文化環境における課題解決能力」を強化することを目的としています。 本キャンプは「Gold」「Silver」「Bronze」の認定要件の一つにもなっています。参加費は無料です。 学部・学科や専門分野を超えて、全学の学生が参加可能なプログラムなのでぜひご参加ください。
国際-13	英語のスピーキングの練習をする授業などを設けてほしい。	国際教育センターでは、課外講座として、「話して学ぶキャンパス内留学 Toyo Achieve English」を開催しています。 楽しみながら自然に英語を学ぶ環境で、スピーキング、リスニングを中心にライティング、リーディングも学べる1クラス4名程度の少人数制英会話講座。キャンパス内で授業が受けられるので、授業の空き時間を有効に使って自分でスケジュールを組むことができます。自分の希望に合った授業を受けたい！という方のためには、マンツーマンレッスンも用意。レッスン内容も自由にカスタマイズできます。詳しくは、『Toyo Achieve English』で検索してください。
国際-14	各国の大使館の人々が集まって交流できる機会がほしい	国際教育センターでは、例年4月と10月に、「留学フェア」を実施しています。 この留学フェアの一環で、各国の大使館関係の方々にご来校頂き、講演会の開催や、各国の大学や教育機関への留学情報、現地での生活等について、個別相談を実施して頂いています。 これらの情報は、国際教育センターのWebページをはじめ、メールマガジンでも情報発信をしています。 今後も各国の大使館にご協力頂き、本学でのイベント等を開催する予定です。

No.	質問・意見	フィードバック
施設設備-1	喫煙所を廃止してほしいです。	喫煙所については、健康増進法の改正に則りキャンパス内を禁煙とするか検討を行います。その際、仮にキャンパス内での喫煙を認める場合は、受動喫煙防止の対策として、法令に準拠した喫煙スペースの整備を計画します。
施設設備-2	WiFi環境を改善してほしいです。	2018年夏季に、セキュリティ強化と使い勝手の改善に取り組み、各キャンパスのWiFiシステムの更新を完了しています。
施設設備-3	パソコンの機能性を改善してほしいです。	本学では、年次計画的に教育用パソコンシステムの更新を実施しています。白山キャンパスでは2018年夏季に、パソコンの増設と一部更新を実施しました。朝霞キャンパスでは年度末に更新を実施する予定です。なお、2019年度末までには各キャンパスのパソコンをWindows10に更新することを計画しています。
施設設備-4	窓口が閉まっている時でも証明書発行機を動かしてほしいです。	紙詰まりや誤購入による払い戻しなどトラブルに対応できなくなってしまう可能性があるため、今後も窓口が開いている時間内でのご利用をお願いいたします。
施設設備-5	学食の席を増やしてほしいです。	スペースの関係で現状では難しい状況です。引き続き席取りのルールなどを徹底し快適にご利用いただけるように努めます。
図書館-1	キャンパスの図書館の小説の所蔵を増やしてほしいです。	小説は純文学と大衆小説に分けられ、学術書を主たる蔵書とする大学図書館では、純文学を中心に収集しています。大衆小説は大学図書館に相応しくない内容の作品もあるため、その中から良書を選んで文学・小説分野の本を増やしています。
図書館-2	図書館における利用者のマナーが悪い人がいます。利用者の私語を図書館のスタッフさんに注意してもらいたいです。	私語等、図書館の利用マナーについては、掲示物での周知だけでなく図書館スタッフの見回りを定期的実施していますが、お気付きの際には図書館カウンターまでお申し出ください。カウンタースタッフが注意します。
図書館-3	図書館での私語がうるさいので対応してほしいです。	図書館スタッフが巡回中に迷惑となる利用者には注意をしています。また、状況により館内放送でも対応しています。
図書館-4	試験前は混雑していて席が空いていないので、席数を増やしてほしい。	近年、座席のレイアウトを変更するなどしてスペースをつくり座席を増設しましたが、図書館の面積上、閲覧席を増やすことは難しい状況です。
図書館-6	図書館の一般雑誌の導入をしてほしいです。	一般雑誌を含め雑誌タイトルの検討は毎年行っていますが、教育・研究目的関係から学術専門雑誌が優先されます。
図書館-7	海外のDVDを増やしてほしいです。	ここ数年、海外ドラマや英語字幕付きのディズニー作品などを購入しています。図書館向け商品は単価が高いため急激には増やせませんが、徐々に充実していく予定です。
図書館-8	図書館のゲートをタッチ式にしてほしいです。	図書館単独では出来ないため、仮に全学的に学生証がIC化される場合は実現可能ですが今のところその予定はありません。
その他-1	台風や災害時の授業の取り扱いの連絡を、もっと早くしてほしいです。	台風等による授業の取り扱いについては現在、キャンパスごとに対応することで迅速な判断と周知を行っています。1・2時限目の休講判断については、原則として前日の18:00までにホームページ・公式ツイッター・ToyoNet-Gでの周知に変更しました。
その他-2	アンケートに書いた内容が反映されているか分からないので、もっと周知してほしいです。	アンケートの結果については、掲示等でフィードバックすることを検討いたします。

No.	質問・意見	フィードバック
白山-1	学食において、長時間荷物を置いた席取りや食事目的以外の利用者が多く、困っています。	席取り禁止のラミネートを学食の机に貼り、混雑時の巡回を実施しています。
白山-2	白山キャンパスにおいて、6号館の学食の治安が悪いと思います。	巡回等の対応を検討いたします。
白山-3	5号館エスカレータの混雑を改善してほしいです。	一定期間、休み時間のみ誘導員による呼びかけを実施することを検討しています。
白山-4	故障しているトイレがあるので修理してほしいです。また、和式のトイレを撤収し洋式に変更してほしいです。	該当するトイレの故障箇所の改修を順次進め、使用できるトイレの個数を保ちます。また、和式から洋式への変更については、圧倒的に洋式利用者が多いと認識していますが、和式の利用者がゼロではないため、今後の利用状況をみて検討します。
白山-5	図書館で高校生がしばしば会話をしており、迷惑に感じています。	高校生の利用マナーについては、図書館としても対応を強化していますが、お気付きの際には図書館カウンターまでお申し出ください。
白山-6	図書館の貸し出し用ノートパソコンを増やしてほしいです。	貸出用ノートPCの増設については、利用者からの要望も多いことから、現在検討しています。
白山-7	図書館のパソコンのキーボードがベタベタしていて不快です。	希望者には1号館地下1階カウンターでウェットティッシュを配布していますので、ご利用ください。
白山-8	図書館の本が一冊しかなく借りることができない場合が多いので、全体で借りる頻度が高い本の数は複数冊購入してほしいです。	書架に余裕が無いため、白山図書館内では同じ図書を複数冊所蔵できません。しかし、他キャンパスの図書館に所蔵していることもありますので、その場合は希望する図書を取り寄せることができます。
白山-9	図書館の開館時間を延長してほしいです。	現在、授業実施日は22時まで開館しておりますが、利用者の帰宅時間を考慮すると、治安等の観点からこれ以上の延長はできません。
白山-10	6号館に自動販売機を設置してほしいです。	6号館西門に1台、6号館地下1階の学生食堂に2台、自動販売機を設置しました。
白山-11	一部・二部の相互聴講科目を増やしてほしいです。	学部にもよりますが、多くの科目で相互聴講を可能としています。詳しくは履修要覧でご確認ください。
白山-12	2部の学生なのですが、曜日間で開講科目に差があるので均一にしてほしいです。	毎年ばらつきが生じないように可能な限り調整していますが、今回の意見を踏まえて引続き見直しを行います。

No.	質問・意見	フィードバック
川越-1	学内警備員の対応を改善してほしいです。	学内警備員については、契約先の㈱キャンパスサービスから丁寧な対応をするよう指導をいただいておりますが、改めて徹底するように再度要望します。
川越-2	喫煙所におい漏れを改善してほしいです。	8号館脇の喫煙場所については、学内の意見を受けて建物から離れた場所へ移設しました。喫煙による諸問題については近隣住民からも苦情が寄せられており、大学全体で検討しているところです。
川越-3	川越キャンパスにも留学相談窓口を設置してほしいです。白山キャンパスの留学相談窓口とSkypeを介して相談できますが、初対面の人とSkypeで相談するのは不便です。	川越キャンパスのグローバルコミュニケーションスペース(GCS)では、英語に関する様々なサポートを行っています。8号館1階にあるスペースAでは、専門アドバイザーが常駐し、語学研修や留学、海外インターンシップ、留学に関する奨学金の情報提供などを行っています。ぜひご活用ください。
川越-4	部活動に所属していない学生も、シャワールームを自由に利用できるようにしてほしいです。	体育館に設置しているシャワールームは、部活に所属していない学生も利用することができます。
川越-5	朝霞キャンパスで開催されているスポーツ祭を、川越キャンパスでも開催してほしいです。	川越キャンパスでは、毎年体育会本部の主催でスポーツ祭を開催しています。2018年度は既に終了していますが、10月7日(日)にフットサルとバスケットボールを行いました。
川越-6	徹夜で設計製図の課題を行うため、仮眠場所とシャワーがほしいです。	シャワーは、都市環境・建築実験棟、コミュニティセンター、体育館にあります。徹夜で学内に滞在することのないよう、計画的に課題に取り組んでください。
川越-7	学食が小さくて混雑するため、学食を増やしてほしいです。また、インスタント専用の給湯器を各建物内に設置してほしいです。	12:10~13:10までの昼休時間には利用者が集中し、どうしても学食が混雑することになります。食堂業者には混雑時の迅速な配膳対応を要望します。昼休以外の時間帯は利用者が少ないため、利用の平滑化が求められます。カップ専用の給湯器は生協が設置しているものであり、大学として各建物に設置する予定はありません。
川越-8	学生会館を増築するか、建て替えて座席数を増やしてほしいです。また、生協食堂や店舗に商品等の要望を行いたいです。	学生会館については、増築・建替えの予定はありません。学生会館的な機能としては、2014年度3月にコミュニティセンターを新築しています。なお、生協食堂、店舗への要望がございましたら、ご意見を伝える方法がございますのでご利用ください。
川越-9	総合情報学部を赤羽キャンパスに移転してほしいです。	現在、そのような計画はございません。
川越-10	川越キャンパスのこもれびの道の樹木を減らし、建物までの近道をつくってほしいです。また、蜂の駆除も行なってほしいです。	川越キャンパスの森林は大学及び地域の財産であるため、安易に伐採することはいたしません。皆さまには川越キャンパスで組織している「こもれびの森・里山支援隊」のキャンパス内森林の保全活動を通じて、森林保全の重要性を伝えていきたいと考えています。なお、蜂(スズメバチ)については、捕獲トラップを設置するなどの対策を行なっています。
川越-11	図書館の出入口を反対側にも増やしてほしいです。また、中央の吹き抜け(トップライト)から日光が差し込み暑いので塞いでほしいです。	図書館正面出入口の反対側にも出入口を設置することは、建物の構造体である柱・壁を撤去することになるため、耐震上の問題がありできません。なお、中央の吹き抜け部分のトップライトについては、2016年度に遮熱塗装を施しました。
川越-12	川越図書館の個人学習エリアなどを睡眠スペースとして利用する生徒が多いので対応してほしいです。	図書館スタッフが巡回中に回りの迷惑となる利用者には注意をしています。
川越-13	図書館棟中心の吹き抜けが日光が降り注ぎ暑いので、階段を除いて塞いでほしいです。	採光の観点から天窓を塞ぐことはしておりませんが、2017年度に遮熱の塗料を塗布しました。
川越-14	図書館と講義の連携の強化(講義に合わせた文献調査法の教育)をしてほしいです。	教員からの要請による授業別ガイダンス等を実施しています。講義との連携を図るよう検討します。
川越-15	図書館のほうが夜遅くまで空いているのでA3 カラー印刷ができるようにしてほしいです。	図書館内のPCやプリンターは図書館での学習の補助ツールのため、A4対応としています。今後も検討課題としますが、現状では3階の情報室をご利用ください。
川越-16	理系キャンパスなのは理解していますが、私は文系として今の学部に入ったので図書館の蔵書(特に小説)を増やしてほしいです。	理系の専門書以外の小説など文系の書物も毎年、購入しています。
川越-17	川越キャンパスの図書館はまだ生体・医工学の本が少ないので増やしてほしいです。	生体医工学科は開設から10年に満たないため、今後徐々に充実していきます。
川越-18	図書館の利用時間の拡大してほしいです。	過年度から朝夜とも段階的に延長し、現在は8:30~20:00としています。延長については、利用実績を見つつ検討していきます。
川越-19	図書館を休日も使えるようにしてほしいです。	定期試験期など利用者が増える時期は、休日開館を行っています。今後も利用実績を見つつ検討していきます。
川越-20	総合情報学部のクォーター制度について、多くの学生から不満が出ています。	川越キャンパスにおけるクォーター制度は、2017年4月より総合情報学部で導入した制度ですが、同一キャンパスにある理工学部が導入していないため、メリットよりデメリットが顕在化してきました。2019年4月からは、大幅な制度の見直しを実施します。
川越-21	図書館の書物冊数を増やしてほしいです。	蔵書数については、毎年4,000冊以上増加しています。図書館資料は、学部の教員から推薦されたものや、各キャンパスに設置されている学部・学科の専門分野に関するものを中心に購入しています。みなさんが希望する図書資料等がありましたら、「学生リクエスト制度」をご利用ください。
川越-22	学内にATMやコンビニを設置してほしいです。	以前、白山キャンパス4号館内にATMが設置してありましたが、利用者数の関係で撤退した経緯があるため、再度設置することは難しいです。コンビニについては、現在学内に生協店舗が入っていますので、要望する商品・サービスがありましたら生協店舗に意見を伝えてまいります。

No.	質問・意見	フィードバック
板倉-1	電車の本数を増やしてほしいです。また、快速を復活させてほしいです。	東武鉄道にはすでに申し入れを行っていますが、却下されています。引き続き申し入れを行います。
板倉-2	事務課からの連絡が遅いため、効率の良いアナウンスや対応をしてほしいです。	各種の連絡は、学内掲示板やToyoNet-Gを通じて行っています。今後、急ぎのものや掲示期間が短いものについては、学内放送を活用し全体周知を図ります。
板倉-3	事務課の窓口対応を改善してほしいです。	職員の意識を高め、丁寧な対応を心がけます。職員間の連携を強化し窓口業務の充実を図ります。
板倉-4	祝日授業日の職員の出向が少ないと感じています。	祝日授業日において、少人数でも不足を感じさせない対応を心がけます。
板倉-5	学内にATMを設置してほしいです。	板倉キャンパスの学生数では、ATM設置の基準に満たないことからATMを設置することができません。
板倉-6	学内の空いている土地に体育館や部室棟を増設してほしいです。	施設の設置や補修等については、必要度を鑑みて順次対応を検討します。
板倉-7	トイレの便座をあたたくしてほしいです。	省エネルギー対策として、大学休業期間および夏季高温期間には暖房便座を停止しています。また、稼働期間中でも間引き運転を行っています。稼働状況は、掲示で周知します。
板倉-8	学食の男子トイレのドアの立て付けが悪いので。修理してほしいです。	早速修理を行い、快適に利用いただけるように致しました。
板倉-9	廊下を明るくしてほしいです。	段階的に廊下の照明をLED化し、蛍光灯より光量を多くすることを計画しています。
板倉-10	図書館を拡張したり、個人学習スペースを増設してほしいです。	大学内の施設の拡張は、色々と制約があるため実現は難しいのですが、在学生からの意見として反映できるよう努力します。
板倉-11	生協がほしいです。	キャンパス開学当初から生協の設置を交渉していますが、利用者数および流通の関係から設置は難しい状況です。
板倉-12	食堂を拡張し、席数を増やしてほしいです。	食堂を拡張することはできませんが、2019年度から、窓際にカウンターとハイチェアを置き、一人でも利用できる座席を設置します。これにより席数が増え、フレキシブルな座席使用が可能となることを期待しています。
板倉-13	食堂の営業時間と空調の稼働時間を長くしてほしいです。	食堂経営の観点から、利用者が少ない時間帯まで営業することは難しいです。昼食時間(11:00～15:00)以降は売店営業で対応していますので、そちらをご利用ください。また、空調の稼働時間の延長については、設備上個別管理ができないため対応が難しい状況です。利用者状況を勘案しながら今後の検討とします。
板倉-14	食堂のメニューのバリエーションを増やしてほしいです。また、栄養面に配慮したメニューを置いてほしいです。	食数との関係から、メニュー数ではなく日替わり過替りなどの工夫で対応しています。栄養面については、給食委員会や食環境科学部の学生との連携等で、美味しく健康的なメニューを検討しています。
板倉-15	食堂でシンポジウムを行うことはやめてほしいです。	今後は、食堂以外の場所での開催や部分的なスペースでの実施を検討します。
板倉-16	コンビニが昼食時に混雑し夕方は品揃えが少なくなっています。遅い時間まで営業するコンビニを設置し品揃えを充実させてほしいです。	申し訳ありませんが、営業時間については、利用者数の状況から現状以上には延長することができません。閉店間際の品揃えについては、食品ロス削減へ向けた取組みとして売り切りを目指していますので、早めの購入をお勧めします。
板倉-17	サークル活動用の施設を増設してほしいです。	他の施設等の利用状況をふまえて、検討します。
板倉-18	スクールバスの本数を増やしてほしいです。また、板倉東洋大前駅からスクールバスを出してほしいです。	スクールバスは現在、授業時間に合わせ無料運行をしています。増便や増コースに移行する場合は、運営上、受益者負担とさせていただかざるを得ません。現状維持でご理解ください。
板倉-19	専攻ごとの就職実績を教えてください。	キャリア・就職支援室に資料がありますので、相談員にご相談ください。
板倉-20	白山キャンパスで開催されるセミナーやプログラムに参加できず、不満を感じています。	事前に板倉キャンパスの事務室にご相談ください。同時配信やDVDによる貸し出しなど対応が可能なものについては、適宜調整します。
板倉-21	パソコン室をもう少し早く開けてほしいです。	現在、開室時間の開始は9:00ですが、その時間から利用する学生は少数のため、省エネルギーの観点から、開室時間の前倒しは難しいです。
板倉-22	パソコンをアップグレードしてほしいです。	2019年度にパソコンの更新を計画しています。
板倉-23	WiFiを強化してほしいです。	大学内のサーバーの不具合により、ご迷惑をおかけしています。安定したWiFiの通信環境を保持できるよう努めています。

No.	質問・意見	フィードバック
板倉-24	図書館は静かに過ごしたいので、音楽を流したりライブを行うのはやめてほしいです。	みなさんの意見を反映して、静かな学習環境が保持できるよう配慮します。
板倉-25	図書館の1階の女子トイレのドアを直してほしいです。	早速修理を行い、安心して利用いただけるように致しました。
板倉-26	参考書も短い期間で貸し出してほしいです。	館外貸出の可否については、資料の種類により決められていますので、参考書等は館内でご利用ください。
板倉-27	図書館の開館時間を拡張してほしいです。	図書館の開館時間は、実際の利用状況と利用者の安全面を考慮して設定されています。利用の多い時期や時間帯については、今後対応を検討します。
板倉-28	履修した実験のレポートに関する資料が大学の図書館に少ないと感じています。小説,推理小説,管理栄養士関係資料,実験に関する資料を増やしてほしいです。	図書館資料は、学部の教員から推薦されたものや、各キャンパスに設置されている学部・学科の専門分野に関するものを中心に購入しています。 みなさんが希望する図書資料等がありましたら、「学生リクエスト制度」をご利用ください。

No.	質問・意見	フィードバック
朝霞-1	事務課の窓口の方の対応が不親切に感じるため、改善してほしいです。	質問に対してわかりやすく説明するように引き続き対応を心掛けます。
朝霞-2	授業で使用するスライドをACEにアップしたり、紙で配布してほしいです。	教員に検討いただくよう伝えます。
朝霞-3	リアクションペーパーやレポート課題に対して教員からコメントがほしいです。	教員に検討いただくよう伝えます。
朝霞-4	課題を減らしてほしいです。	1単位は授業や自習（事前・事後）をすべて含めた30~45時間の学修に対応しています。課題は授業を理解する上でも必要ですのでしっかり取り組んでください。
朝霞-5	授業中騒がしい学生に注意をせず、教える意欲のない教員があるので何とかしてほしいです。	教員に検討いただくよう伝えます。また、改善がみられない場合には、事務課窓口までお知らせください。
朝霞-6	急な補講に出席する時間がないのに欠席扱いとなるのはやめてほしいです。。	平常授業期間内における補講日の設定については科目履修者に十分な周知期間を設けて設定するよう担当教員に依頼していますが、改めて周知します。
朝霞-7	英語授業の質の向上と充実を図ってほしいです。特に、白山キャンパスとの格差を改善してほしいです。	英語授業の質の向上と充実については、英語担当教員に検討を依頼します。白山キャンパスのプログラムと同様のプログラムを朝霞キャンパスでも展開しています。学部独自の海外研修プログラムも実施していますので事務課窓口にお問い合わせください。
朝霞-8	部活や実習での欠席を公欠にしてほしいです。	履修登録した科目の単位を修得するためには2/3以上出席し、所定の試験に合格しなければなりません。まずは出来るだけ授業に出席することを優先してください。 「学外実習に伴う欠席届」はその提出をもって出席扱いとするものではありませんが、実習に伴う欠席であることを証明する届出ですので、対象となる実習については忘れずに手続きをしてください。
朝霞-9	他キャンパス開講科目の履修の授業を履修しやすくしてほしいです。 また、特に、デッサンの授業を増やしてほしいです。	カリキュラムや時間割について検討する教員で構成される関係委員会に検討を依頼します。
朝霞-10	もう少し幅広い資格が取りたいです。 複数の資格取得を目指したいが、実習期間や授業が重複して取得が難しいです。	学科・専攻の学びを活かし、社会のニーズに即した資格の取得に関しては引き続き検討していきます。 実習期間については実習受け入れ先の都合もあるため、調整が難しい場合もあります。まずは就職や将来必要となる資格を優先して取得してください。
朝霞-11	体育館アリーナに空調をつけてほしいです。 講義連等で冷暖房設備が悪いところがあります。	体育館アリーナにおいて夏季期間は冷風機を設置し対処しています。状況等を考慮し、引き続き検討します。 講義棟は全館対応冷暖房設備のため調整が難しいところがあり、システム管理だけでなく、設備保守員が巡回して温度管理をしていますが、調整が必要な場合には、授業担当教員や事務課窓口までお知らせください。
朝霞-12	就職プログラムをもっと充実させてほしいです。	就職プログラムの利用者数やニーズを把握し、引き続き検討いたします。
朝霞-13	講義棟の椅子の更新をしてください。また、地下ホール、コミセン多目的ホールなど、適度に清掃してほしいです。	破損や汚損している椅子は適宜修理、更新しています。また、清掃回数の見直しを検討します。併せて利用者にも利用上のマナーを守るよう周知します。
朝霞-14	学食のメニューや質の向上と、値段の改善をお願いします。	大学生協へ検討を依頼しました。
朝霞-15	大学生協の定員の接客態度を改善してほしいです。また、大学生協の営業時間の延長と取り扱う商品を充実してほしいです。	大学生協へ検討を依頼しました。
朝霞-16	カラーコピー機を使えるようにしてほしいです。	利用のニーズとコスト等を考え引き続き検討します。
朝霞-17	学生が楽しめる行事がほしいです。	現在、スポーツ大会・Let's Enjoy Campus LIFE!・ECZ企画・大学祭や全学で実施される行事・ボランティア等が実施されています。また、夢実現プロジェクトに応募してみることもよいと思います。楽しい企画を考え、ぜひ、事務課窓口にも楽しい企画案を相談してください。
朝霞-18	サークルのボックス利用についてなど、学生サークル活動への支援を行ってほしいです。	事務課窓口にご相談ください。
朝霞-19	パソコンの増設・更新やコンセントの増設、WiFi環境を改善してほしいです。また、パソコン室の利用時間を延長してほしいです。	2018年度、パソコンの更新を予定しています。コンセントの増設やWiFi環境の改善については引き続き検討します。なお、パソコン室の利用時間の延長については、利用状況等をふまえて検討いたします。

No.	質問・意見	フィードバック
朝霞-20	図書館のセミナー室が担当教諭の許可、申請がないと利用できず不便に感じています。学生だけでも利用できるようにしてほしいです。	一昨年ごろから事前申請があれば学生だけでも利用可能となっています。ご要望を受けて館内掲示をより分かりやすく修正してみました。今後はぜひご利用ください。
朝霞-21	図書館の学習室の空調管理をもっと柔軟に対応できるようにしてほしいです。	学習室の空調は個別式となっています。節電の関係上、通常は利用者ご自身で操作いただいています。利用者が多く暑い時期には稼働時間を早めています。また、2018年度中にグループ学習室・セミナー室・3階閲覧室に扇風機の設置を予定しています。ちなみに、苦肉の策として夏季に館内用のうちわを設置していますのでご利用ください。
朝霞-22	図書館の資料、特に建築系資料を増やしてほしいです。特に『新建築』を永年保管にしてほしい。	ライフデザイン学部は2005年度新設のため、建築関係は川越図書館の方が圧倒的に多いのですが、朝霞図書館でも建築分野の図書も徐々に充実していく予定です。また、ご要望を受け『新建築』は2014年度刊行以降について永久保存に変更しました。
朝霞-23	図書館の開室をもう少し早くしてほしいです。	試験期には開館時間を15分早めています。早めた時間帯の入館者数は昨年度の平均が3～7名でした。平常期も9時前入館者が2桁に届く日はたまにしかありません。残念ながら、現状の実績では年間を通じて開館を早めることは困難です。今後利用状況が変化することがあれば検討いたします。
朝霞-24	図書館の閉館時間、休日の開館の有無や時間をもっと増やしてほしいです。	閉館15分前の館内在席者数は平常期に10名前後です。試験期の休日開館も利用人数が非常に多いわけではありません。少しでもご要望に沿えるよう、今後も利用実績を見つつ開館時間の延長及び休日開館の日程を検討していきます。
朝霞-25	朝霞キャンパスの図書館に小説の所蔵を増やしてほしいです。	一般小説、文庫本ともに、ご要望は主に現代小説についてかと思いますが、所蔵数が少ないわけではありません。公共図書館とは異なり、本学では現代小説も古典文学や研究書などと一緒に配架されています。文庫本も岩波文庫などの継続シリーズ以外はすべて一般書架にあります。気になる作家や作品はOPACで検索してみてください。朝霞に所蔵がない場合でも、他館に所蔵があれば取寄せが可能です。探し方がわからない場合はカウンタースタッフにご相談ください。また、人気作家・作品の特集展示も時々やっています。今夏は派手なブースを設置してアピールに努めています。

No.	質問・意見	フィードバック
INIAD-1	パソコンを充電するためのコンセントを増設してほしいです。	現在、授業時にメディアセンタースタッフが、各教室に延長コンセントを貸し出しています。また、今後も学生の共用スペースに順次コンセントを増設していく予定です。
INIAD-2	学生食堂を改善してほしいです。	昨年度実施したアンケート結果をもとに、改善するための対策を検討しています。
INIAD-3	台風等による授業の取り扱いについての連絡を迅速にしてほしいです。	2017年度は大学全体の判断に則り、HPでの周知としておりましたが、2018年度からは赤羽台キャンパスとして独自に判断、周知することが可能となりました。 一斉休講については、授業計画の変更や補講の実施など、教育プログラムに大きな影響を与える可能性があり慎重な判断を要しますが、学生の安全確保のため、授業開始の3時間前までに、その時点の公共交通機関の運行状況を元に判断をし、学生にメールで周知することにしていきます。
INIAD-4	6時限の授業を廃止してほしいです。	情報連携学部1年次の時間割は、原則として、午前はコミュニケーション教育、午後は専門教育というコンセプトで編成しています。 2017年度については、3～5限に講義科目、演習科目を配置し、それらの科目との重複を避けるために6限に実習科目を配置しましたが、クラス分けされた必修科目が多いため、時間割上の空きが多くなりました。 こういったご意見を受けて、できるかぎり6限の科目を少なくし、2018年度は再履修クラスのみ6限に開講しました。ただし、3～4年生の専門科目や卒業研究等の開講については、今後さらに検討をしていきます。
INIAD-5	就職のための情報をもっと提供してほしいです。	2018年度から1～2年生向けのインターンシップ講座等を開始しました。今後も学年進行に伴い、支援行事、情報の提供を推進していきます。
INIAD-6	留学生との間に壁があるように感じられるので、交流の機会を増やしてほしい。	一部の授業において、日本人学生と外国人留学生との混在型の授業やチーム学習などを開始しています。また、2018年度からは外国人留学生に対するチューター制度を開始しました。
INIAD-7	学内でWiFiが使いにくいので改善してほしいです。	INIADホール内の接続環境については、2017年度内に改善しました。